

JIS

一般用メートルねじ— 第1部：基準山形

JIS B 0205-1 : 2001

(ISO 68-1 : 1998)

(JFRI/JSA)

(2007 確認)

平成 13 年 12 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

まえがき

この規格は、工業標準化法第12条第1項の規定に基づき、日本ねじ研究協会(JFRI)/財団法人日本規格協会(JSA)から、工業標準原案を具して日本工業規格を制定すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が制定した日本工業規格である。

これによって、JIS B 0205:1997及びJIS B 0207:1982は廃止され、JIS B 0205のこの部、第2部、第3部及び第4部に置き換えられる。

制定に当たっては、日本工業規格と国際規格との対比、国際規格に一致した日本工業規格の作成及び日本工業規格を基礎にした国際規格原案の提案を容易にするために、ISO 68-1:1998(ISO general purpose screw threads—Basic profile—Part 1: Metric screw threads)を基礎として用いた。

JIS B 0205の規格群には、次に示す部編成がある。

JIS B 0205-1 第1部：基準山形

JIS B 0205-2 第2部：全体系

JIS B 0205-3 第3部：ねじ部品用を選択したサイズ

JIS B 0205-4 第4部：基準寸法

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 13. 12. 20

官 報 公 示：平成 13. 12. 20

原 案 作 成 者：日本ねじ研究協会（〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5-8 機械振興会館 TEL 03-3436-4988）

財団法人日本規格協会（〒107-8440 東京都港区赤坂4丁目1-24 TEL 03-5770-1573）

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会（部会長 杉浦 賢）

審議専門委員会：機械要素技術専門委員会（委員長 大園 成夫）

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省 産業技術環境局標準課 産業基盤標準化推進室〔〒100-8901 東京都千代田区霞が関1丁目3-1 TEL 03-3501-1511(代表)〕にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

一般用メートルねじ— 第1部：基準山形

ISO general purpose metric screw threads— Part 1 : Basic profile

序文 この規格は、1998年に第1版として発行されたISO 68-1, ISO general purpose screw threads—Basic profile—Part 1 : Metric screw threadsを翻訳し、技術的内容及び規格票の様式を変更することなく作成した日本工業規格である。

1. 適用範囲 この規格は、一般用メートルねじ(M)に対する基準山形について規定する。

備考 この規格の対応国際規格を、次に示す。

なお、対応の程度を表す記号は、ISO/IEC Guide 21 に基づき、IDT(一致している)、MOD(修正している)、NEQ(同等でない)とする。

ISO 68-1 : 1998 ISO general purpose screw threads—Basic profile—Part 1 : Metric screw threads (IDT)

2. 引用規格 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版(追補を含む。)を適用する。

JIS B 0101 ねじ用語

備考 ISO 5408 : 1983 Cylindrical screw threads—Vocabulary からの引用事項は、この規格の該当事項と同等である。

JIS B 0209-1 一般用メートルねじ—公差—第1部：原則及び基礎データ

備考 ISO 965-1 : 1998 ISO general purpose metric screw threads—Tolerances—Part 1 : Principles and basic dataが³⁾、この規格と一致している。

3. 定義 この規格で用いる主な用語の定義は、JIS B 0101によるほか、次による。

3.1 基準山形(basic profile) 軸線を含む断面において、めねじとおねじとが共有する理論上の寸法と角度とで定義されるねじの理論上の形状。

備考 基準山形は、図1の太い実線で示す。